

平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成18年8月4日

T E L: (03) -3458 -4611

(コード番号:9957 東証第二部)

上場会社名 株式会社 バイテック

(URL http://www.vitec.co.jp/)

問 合 せ 先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 岩本永三郎

責任者役職・氏名 常務取締役 成瀬 達一

1.四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 (連結新規1社)

2. 平成 19年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日 ~ 平成18年6月30日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況 (注)金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期(当期) 純 利 益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
19 年 3 月期第 1 四半期	26,004 11.8	285 20.5	265 27.2	111 25.4
18年3月期第1四半期	23,259 30.5	359 34.2	364 30.8	150 48.7
(参考)18年3月期	106,771	2,393	2,352	267

	1 株当たり四: (当期)純和		潜 在 株 式 調 整 後 1 株当たり四半期 (当期)純利益		
	円	銭	円	銭	
19年3月期第1四半期	9	29	-	-	
18年3月期第1四半期	12	46	-	-	
(参考)18年3月期	22	19	-	-	

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期(平成 18 年4月~平成 18 年6月)におけるわが国経済は、日銀の金利政策や原油価格の高騰に先行き不透明感はあるものの、企業収益の改善により設備投資が増加し、個人消費も堅調に推移するなど、民間需要を中心に着実な回復が進みました。

こうした中、当社が関連するエレクトロニクス・情報通信の分野では、地上波デジタル放送の開始やドイツでのワールドカップの開催により家電製品のデジタル化が急速に進み、また薄型テレビの値下がり等により需要が喚起され市場は好調に推移いたしました。

このような経営環境の中で、当社グループは、デジタルカメラ向けCCDやL -L CDが好調に販売数量を伸ばす事が出来ました。また薄型テレビ向け半導体や今期から本格的に取り扱ったNANDフラッシュメモリー等が大きく伸長いたしました。一方価格は、低下傾向が続いており売上げの伸びを抑える結果となりました。

利益面では、全社一丸となった意識改革と徹底したムダの排除による経費削減を実行いたしましたが、部 品価格の低下による利益率の低下をカバーできませんでした。

その結果、当第1四半期の売上高は26,004百万円(対前年同期比11.8%増) 経常利益は265百万円(対前年同期比27.2%減) 四半期純利益は111百万円(対前年同期比25.4%減)となりました。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
_	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	33,047	7,463	21.5	589 36
18年3月期第1四半期	39,351	6,772	17.2	562 45
(参考)18年3月期	36,281	7,290	20.1	605 43

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営 業 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	投 資 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	財 務 活 動 に よ るキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19 年 3 月期第 1 四半期	3,336	1	3,595	2,126
18年3月期第1四半期	6,284	9	6,631	1,371
(参考)18年3月期	8,000	391	7,406	1,868

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、2,126 百万円となり、前連結会計年度に比べて257百万円増加しました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果減少した資金は 3,336 百万円となりました。これは仕入債務の減少 6,764 百万円が売上債権の減少 3,178 百万円を上回ったことなどによるものであります。

なお、仕入債務の減少は、主に、主要仕入先への支払サイトの短縮によるものであります

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果増加した資金は1百万円であり、主に貸付金の回収によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により増加した資金は 3,595 百万円であり、主に運転資金需要に対応して短期資金を調達したことによるものであります。

添付資料

- · 四半期連結貸借対照表
- · 四半期連結損益計算書
- · 四半期連結株主資本等変動計算書
- ・ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書
- セグメント情報

以上

[参考]

平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日 ~ 平成19年3月31日)

			売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
			百万円	百万円	百万円
中	間	期	53,000	550	250
通		期	116,000	1,800	800

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 66円 44銭

〔業績予想に関する定性的情報等〕

平成 18年5月11日発表の中間期及び通期の業績予想のとおりであります。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、状況の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。

四半期連結貸借対照表

期別	当連結第 (平成 18 年	1 四半期 6月30日)		1 四半期 6月30日)	増減		会計年度 3月31日)
科目	金 額	構成比	金 額	構成比	金額	金 額	構成比
(資産の部)		%		%			%
.流 動 資 産							
1.現金及び預金	2,126		1,371		754	1,868	
2 . 受取手形及び売掛金	14,321		21,095		6,773	17,538	
3.た な 卸 資 産	4,848		3,588		1,260	4,403	
4.そ の 他	2,084		4,389		2,304	2,628	
5.貸 倒 引 当 金	332		979		646	332	
流動資産合計	23,048	69.7	29,465	74.9	6,416	26,107	72.0
. 固 定 資 産							
1.有形固定資産	4,204		4,903		698	4,238	
2.無形固定資産	282		239		43	285	
3 . 投資その他資産							
(1)投資有価証券	1,565		1,763		197	1,688	
(2)そ の 他	4,810		3,763		1,047	5,493	
(3)貸 倒 引 当 金	864		781		83	1,531	
投資その他の資産合計	5,511		4,744		767	5,650	
固定資産合計	9,998	30.3	9,886	25.1	111	10,174	28.0
資 産 合 計	33,047	100.0	39,351	100.0	6,304	36,281	100.0

(単位:百万円)

					ı	L. 日 /J10 /	
期別		1 四半期 6月30日)	前連結第 (平成 17 年		増減	前連結会 (平成 18 年	
科目	金 額	構成比	金額	構成比	金 額	金 額	構成比
(負債の部)		%		%			%
.流 動 負 債							
1 . 支払手形及び買掛金	15,684		25,362		9,678	22,504	
2.短期借入金	7,056		3,373		3,682	3,247	
3 . 一年内償還予定社債	500		500		-	500	
4 . 一年内返済予定長期借入金	163		163		-	163	
5.賞与引当金	90		89		0	157	
6.そ の 他	780		563		216	700	
流 動 負 債 合 計	24,274	73.4	30,052	76.4	5,778	27,272	75.2
.固定資産							
1 . 社 債	700		1,200		500	700	
2 . 長 期 借 入 金	317		481		163	358	
3 . 退職給付引当金	61		52		8	55	
4.そ の 他	230		502		272	252	
固定負債合計	1,309	4.0	2,236	5.7	927	1,366	3.7
負 債 合 計	25,583	77.4	32,289	82.1	6,705	28,639	78.9
(純資産の部)							
.株 主 資 本							
1.資 本 金	4,503	13.6	-	-	-	-	-
2.資 本 剰 余 金	1,699	5.2	-	-	-	-	-
3.利益剰余金	864	2.6	-	-	-	-	-
4.自 己 株 式	33	0.1	-	-	-	-	-
株主資本合計	7,034	21.3	-	-	-	-	-
. 評価・換算差額等							
1 . その他有価証券評価差額金	14	0.0	-	-	-	-	-
2.為替換算調整勘定	76	0.2	-	-	-	-	-
評価・換算差額等合計	62	0.2	-	-	-	-	-
. 少 数 株 主 持 分	367	1.1	-	-	-	-	-
純 資 産 合 計	7,463	22.6	-	-	-	-	-
負債、純資産合計	33,047	100.0	-	-	-	-	-
(少数株主持分)	,						
少数株主持分	_	_	290	0.7	_	351	1.0
(資本の部)							
.資 本 金	_	_	4,503	11.5	_	4,503	12.4
.資本剰余金	_	-	1,699	4.3	_	1,699	4.7
.利益剰余金	_	_	876	2.2	_	993	2.8
. その他有価証券評価差額金	_	_	141	0.4	_	45	0.1
. 為替換算調整勘定	_	_	131	0.3	_	80	0.2
. 自 己 株 式	_	_	33	0.1	_	33	0.1
資本合計	_	_	6,772	17.2	-	7,290	20.1
負債、少数株主持分及び資本合計	_	_	39,351	100.0	_	36,281	100.0
スは、ノダルエバルダムとより出			30,001	.55.5		30,201	.55.5
					<u>l</u>	1	

四半期連結損益計算書

		期	別	当連結第 1	四半期	前連結第一	1 四半期		前連結会	計年度
		,,,,	,,,,	自 平成 18 年	4月1日)	自 平成 17年	[4月1日]	増減	自 平成 17年	4月1日)
				至 平成 18 年	6月30日	(至 平成 17 年	6月30日		至 平成 18 年	3月31日
科	目			金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	金 額	百分比
					%		%			%
	. 売 」	_	高	26,004	100.0	23,259	100.0	2,744	106,771	100.0
	. 売 上	原	価	24,672	94.9	21,808	93.8	2,863	100,065	93.7
	売 上 総	8 利	益	1,331	5.1	1,451	6.2	119	6,706	6.3
	. 販売費及び	一般管	理費	1,046	4.0	1,091	4.7	45	4,312	4.1
	営 業	利	益	285	1.1	359	1.5	73	2,393	2.2
	. 営 業 タ	卜 収	益	93	0.4	103	0.5	9	309	0.3
	. 営 業 タ	費	用	114	0.5	98	0.4	15	350	0.3
	経 常	利	益	265	1.0	364	1.6	99	2,352	2.2
	. 特 別	利	益	3	0.0	0	0.0	3	73	0.1
	. 特 別	損	失	0	0.0	64	0.3	64	1,779	1.7
	税金等調整前四半	. ,		268	1.0	299	1.3	30	646	0.6
	法 人	税	等	142	0.5	125	0.6	16	354	0.3
	少数株	主利	益	14	0.1	23	0.1	9	24	0.0
	四半期(当	期)純	利 益	111	0.4	150	0.6	38	267	0.3

四半期連結株主資本等変動計算書

当第1四半期(自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)

(単位:百万円)

			株主資本		
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成 18年 3月 31 日 残 高	4,503	1,699	993	33	7,163
当四半期中の変動額					
剰余金の配当	1	-	240	-	240
四半期純利益	-	-	111	-	111
株主資本以外の項目の当四 半期中の変動額(純額)	-	-	-	-	-
当四半期中の変動額合計	-	-	128	-	128
平成 18 年 6 月 30 日 残 高	4,503	1,699	864	33	7,034

	Ė	平価・換算差額等		1) #L 14 1+ /)	
	その他有価証券 差額金	為替換算調 整勘定	評価・換算 差額等合計	少数株主持分	純資産合計
平成 18年 3月 31 日 残 高	45	80	125	351	7,641
当四半期中の変動額					
剰余金の配当	1	-	-	1	1
四半期純利益	-	-	-	-	-
株主資本以外の項目の当四 半期中の変動額(純額)	60	4	64	15	177
当四半期中の変動額合計	60	4	64	15	177
平成 18年6月30日 残 高	14	76	62	367	7,463

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

_				
	期 別	当連結第1四半期	前連結第1四半期	前連結会計年度
科		自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 6 月 30 日	自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 6 月 30 日	自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 3 月 31 日
	. 営業活動によるキャッシュ・フロー			
	税金等調整前四半期(当期)純利益	268	299	646
	減 価 償 却 費	54	73	244
	受 取 利 息 及 び 受 取 配 当 金	25	14	53
	支 払 利 息	49	48	179
	売 上 債 権 の 増 減 額	3,178	4,779	1,593
	た な 卸 資 産 の 増 減 額	457	167	1,008
	仕 入 債 務 の 増 減 額	6,784	11,403	8,366
	そ の 他	433	502	1,396
	小 計	3,283	6,361	8,177
	利息及び配当金の受取額	25	14	53
	利 息 の 支 払 額	50	48	179
	法 人 税 等 の 支 払 額	28	42	51
	営業活動によるキャッシュ・フロー	3,336	6,284	8,000
	. 投資活動によるキャッシュ・フロー			
	有形固定資産の取得による支出	14	25	84
	無形固定資産の取得による支出	10	0	46
	短期貸付金の増減額	11	3	14
	長期貸付金の回収による収入	8	1	39
	そ の 他	6	12	285
	投資活動によるキャッシュ・フロー	1	9	391
	. 財務活動によるキャッシュ・フロー			
	短期借入金の増減額	3,822	3,993	4,155
	長期借入金の返済による支出	40	1,174	1,296
	社債の償還による支出		1,275	1,775
	配当金の支払による支出	185	188	239
	その他			59
	財務活動によるキャッシュ・フロー	3,595	6,631	7,406
	. 現金及び現金同等物に係る換算差額	22	13	46
	.現金及び現金同等物の増減額	237	343	155
	. 現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 期 首 残 高	1,868	1,714	1,714
	. 連結子会社除外に伴う現金及び現金同等 物の減少額			1
	. 連結子会社増加に伴う現金及び現金同等			
	物の増加額	20		
	. 現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 期 末 残 高	2,126	1,371	1,868
		•		

セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当連結グループは、電子部品の販売を主事業としている専門商社であり、主要な一セグメントの売上高及び 営業利益の金額とも全セグメントの 90%超となっております。

このため事業の種類別セグメント情報の記載の省略をしております。

【所在地別セグメント情報】

当連結第1四半期(自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
. 売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	18,354	7,542	107	26,004		26,004
(2)セグメント間の内部売上高	1,763	24		1,787	(1,787)	
計	20,117	7,566	107	27,791	(1,787)	26,004
営業費用	19,955	7,435	113	27,504	(1,785)	25,718
営業利益	161	131	(6)	286	(1)	285

- (注) 1.地域は、地理的近接度により区分しております。
 - 2.地域の内訳は次のとおりであります。

アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国

その他・・・北米

前連結第1四半期(自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)

(単位:百万円)

included a lateral transfer and the state of					
	日本	アジア	計	消去又は全社	連結
. 売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	18,276	4,983	23,259		23,259
(2)セグメント間の内部売上高	1,049	344	1,394	(1,394)	
計	19,325	5,328	24,654	(1,394)	23,259
営業費用	18,934	5,360	24,294	(1,394)	22,900
営業利益	391	32	359	(0)	359

- (注)1.地域は、地理的近接度により区分しております。
 - 2.地域の内訳は次のとおりであります。 アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国

前連結会計年度(自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
. 売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	82,996	23,479	295	106,771		106,771
(2)セグメント間の内部売上高	4,069	880		4,950	(4,950)	
計	87,065	24,360	295	111,721	(4,950)	106,771
営業費用	85,011	24,015	298	109,325	(4,947)	104,377
営業利益	2,053	345	(3)	2,395	(2)	2,393

- (注)1.地域は、地理的近接度により区分しております。
 - 2.地域の内訳は次のとおりであります。

アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国

その他・・・北米

【海外売上高】

当連結第1四半期(自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)

	<u>(単位:日万円)</u>
	計
107	7,856

	アジア	その他	計
. 海外売上高	7,749	107	7,856
. 連結売上高			26,004
. 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	29.8	0.4	30.2

- (注)1.地域は、地理的近接度により区分しております。
 - 2.地域の内訳は次のとおりであります。

アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国

その他・・・米国他

3.海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

前連結第1四半期(自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)

(単位	•	五万円	1

	アジア	その他	計
. 海外売上高	5,080	154	5,234
. 連結売上高			23,259
. 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	21.8	0.7	22.5

- (注)1.地域は、地理的近接度により区分しております。
 - 2.地域の内訳は次のとおりであります。

アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国

その他・・・米国他

3.海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

前連結会計年度(自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)

/ ш	117			

	アジア	その他	計
. 海外売上高	24,175	512	24,688
. 連結売上高			106,771
. 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	22.6	0.5	23.1

- (注)1.地域は、地理的近接度により区分しております。
 - 2.地域の内訳は次のとおりであります。

アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国

その他・・・米国他

3.海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。